

令和元年度事業評価

課別評価シート

【土木部 みどり公園課】

目次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【住環境】分野の事業の評価	P. 3
3 【環境保護】分野の事業の評価	P. 5

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
住03-03	公衆・公園等トイレの整備
住05-01	公園再整備事業
住05-02	肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり
住05-03	教育の森公園施設改修工事
環01-02	みどりのふれあい事業

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

≪検討の視点≫

課題の洗い出し

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none"> ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮 ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|---|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの | 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの |
| 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの |
| 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの | 終了済 → 昨年度までに終了した事業 |

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住03-03		公衆・公園等トイレの整備		住環境(C)				
				H29	H30	H31	累計	3年計画
主な取組	設計	箇所	15	13			28	38
	整備工事	箇所	4	6			10	15
		事業費(千円)		278,106	519,574		進捗の課題	無
		行政コスト(千円)		-	-			
		所要人員		4.746	4.651			
進捗の課題と改善策								

※ 2019.7月 見直しにより3カ年計画変更

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住05-01		公園再整備事業		住環境(B)				
				住環境(A)				
				H29	H30	H31	累計	3年計画
主な取組	設計	園	2	1			3	6
	再整備工事	園	1	4			5	5
		事業費(千円)		102,204	303,047		進捗の課題	無
		行政コスト(千円)		6,323				
		所要人員		1.239	3.112			
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住05-02		肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり		住環境(B)				
				H29	H30	H31		
主な取組		永青文庫など近隣観光施設と連携した事業や「ひごあかり」など地域の小学校等が参加できるイベントを開催しました。		地域の小学校等が参加できるイベントのほか、熊本地震復興支援イベント及び観光PRを開催しました。				
		事業費(千円)		106,153	63,299			
		行政コスト(千円)		27,532				
		所要人員		1.239	0.838			
進捗の課題		無		進捗の課題と改善策				

事業番号		事業名		中間アウトカム				
住05-03		教育の森公園施設改修工事		住環境(B)				
				H29	H30	H31		
主な取組		自由広場及び主要園路を施工した。引き続き、じゃぶじゃぶ池や管理棟の改修工事を進めていきます。		平成31年3月11日に工事が完了し、無事、全面開園することができました。				
		事業費(千円)		200,154	425,070			
		行政コスト(千円)		15,565				
		所要人員		2.415	2.584			
進捗の課題		無		進捗の課題と改善策				

事業番号		事業名		中間アウトカム			
環01-02	みどりのふれあい事業			環境保護(A)	環境保護(B)		
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	生垣等造成補助	m	5	0		5	30
	緑化啓発事業	回	5	6		11	15
事業費(千円)			537	448		進捗の課題	有
行政コスト(千円)			13,267				
所要人員			1.740	1.487			
進捗の課題と改善策	生垣等造成補助については、H30年度実績はありませんでしたが、平成30年10月から補助額を拡充しており、今後も地域整備課のブロック塀改修補助事業と連携し、啓発を図っていきます。						

2 【住環境】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【土木部 みどり公園課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	4-1 住環境
将来像	だれもが住み続けたい・住みたくなる快適で魅力的なまち

中間アウトカム (A) 地域の特性やニーズを取り入れたまちづくりが進められている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住05-01	公園再整備事業	みどり公園課	地域のニーズを取り入れた、快適な公園等が整備されている	拡充	現状維持
	前回の評価結果の内容	「文京区公園再整備基本計画」では「概ね1年間に2園程度を整備」を目標としていますが、地域の状況やニーズを鑑み、今後、改修する園数を増やしていきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	前年度、拡充による見直しを行い、30年度は4園の再整備を完了しました。			
住01-01	地区まちづくりの推進	地域整備課	地域の特性を生かした、住民主体のまちづくりが進められている		
住01-02	再開発事業の推進	地域整備課	地域の特性を生かした、公共性の高い市街地整備が進められている		
住02-01	景観まちづくりの推進	住環境課	区民や事業者が景観に配慮し、良好な景観が形成されている		

中間アウトカム (B) 区民が憩いとゆとりを実感できるまちづくりが進められている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住05-01	公園再整備事業	みどり公園課	地域のニーズに合った、快適な公園等が整備されている	拡充	現状維持
	前回の評価結果の内容	「文京区公園再整備基本計画」では「概ね1年間に2園程度を整備」を目標としていますが、憩いとゆとりを実感できるまちづくりを更に推進するため、今後、改修する園数を増やしていきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	前年度、拡充による見直しを行い、30年度は4園の再整備を完了しました。			
住05-02	肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり	みどり公園課	目白台・関口地域で、道路環境や観光施設との連携による一体感あるまちづくりが進められている	拡充	現状維持
	前回の評価結果の内容	まちづくり事業の観光拠点施設として、近隣観光施設や地域住民と連携した事業を推進していきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	観光拠点施設として、新たに近隣の協力施設を招へいし規模を拡大するとともに、地域周遊事業「目白台“涼”さんぽ」を企画して、地域連携強化を図りました。			
住05-03	教育の森公園施設改修工事	みどり公園課	憩いとゆとりが実感できる公園が整備されている	終了予定	終了済
	前回の評価結果の内容	平成29年度の目標であった自由広場の改修及び主要園路の一部改修等の目標を達成しました。引き続き、じゃぶじゃぶ池等の改修を行っており、平成30年度工事終了の予定です。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	平成31年3月11日に工事が完了し、無事、憩いとゆとりある公園を全面開園することができました。			
住02-01	景観まちづくりの推進	住環境課	良好な景観が形成されている		
災対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	良好な景観が形成されている		

中間アウトカム(C)

安全・安心な生活環境が整備されている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
住03-03	公衆・公園等トイレの整備	みどり公園課	だれもが快適に利用できる公衆・公園等トイレが整備されている	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容	東京2020大会等の影響により発注環境が厳しくなっています。今後は、工事費用の動向を確認しながら計画的に発注し、平準化したスケジュールとすることにより、当初計画より事業完了時期を延伸します。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	前年度の見直しを受け、発注量を平準化したことにより、円滑にトイレ整備が進められるようになりました。				
住01-02	再開発事業の推進	地域整備課	市街地の防災性が向上し、良好な住環境が形成されている		
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		
住04-01	マンション管理適正化支援事業	住環境課	適正なマンション管理が行われている		
住07-01	公害防止指導	環境政策課	石綿の飛散が防止されている		
住07-02	歩行喫煙等の防止啓発	環境政策課	喫煙マナーが向上し、地域美化が推進されている		
災対03-02	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	地域整備課	耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる		
災対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	歩行空間の安全性・快適性が向上している		
災対03-05	シビックセンター改修	施設管理課(保全技術課・整備技術課)	シビックセンターのユニバーサルデザインの充実が図られている		
安03-03	コミュニティ道路整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		
安03-05	自転車走行空間整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		

3 【環境保護】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【土木部 みどり公園課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	4-2 環境保護
将来像	環境にやさしい取組を推進するまち

中間アウトカム (A) 環境負荷の低減に配慮した都市整備が進んでいる

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
環01-02	みどりのふれあい事業	みどり公園課	まちの緑化が推進されている	改善・見直し	現状維持
	前回の評価結果の内容	大気浄化やヒートアイランド現象などの環境負荷の低減を図るとともに、地震等の災害対策として、生垣助成などの緑化を推進していきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	生垣造成における補助金の拡充と、緑化啓発事業におけるチラシの配布やポスターを設置し、緑化の推進を図っています。			
環01-01	環境改善舗装	道路課	治水対策など、都市環境の改善が図られている		
環03-01	街路灯LED化事業	道路課	環境にやさしい照明器具が導入されている		
環03-02	新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進	環境政策課	住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる		
災対03-05	シビックセンター改修	施設管理課(保全技術課・整備技術課)	シビックセンターの環境負荷の軽減が図られている		

中間アウトカム (B) 各主体が環境負荷の低減について意識を高め、様々な取組を行っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
環01-02	みどりのふれあい事業	みどり公園課	まちの緑化が推進されている	改善・見直し	現状維持
	前回の評価結果の内容	大気浄化やヒートアイランド現象などの環境負荷の低減を図るとともに、地震等における災害対策として、生垣助成などの緑化を推進していきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	生垣造成における補助金の拡充と、緑化啓発事業におけるチラシの配布やポスターを設置し、緑化の推進を図っています。			
環02-01	温室効果ガス排出抑制に向けた取組の推進	環境政策課	温室効果ガス排出抑制に関する理解が深まり、排出量が抑制されている		
環02-02	文京ecoカレッジ	環境政策課(リサイクル清掃課)	低炭素社会・循環型社会等に関する理解が深まり、区民の主体的な取組が行われている		
環02-03	ごみ減量と3Rによる循環型社会の形成に向けた取組の推進	リサイクル清掃課	3Rの推進、ごみ量の抑制などに関する理解が深まり、ごみが減量している		
環02-04	リユース(再利用)の推進	リサイクル清掃課	リユースに関する理解が深まり、ごみが減量している		
環03-02	新エネルギー・省エネルギー機器導入の促進	環境政策課	住宅等への新エネルギーや省エネルギー機器の導入が進んでいる		
環04-01	資源の集団回収支援	リサイクル清掃課	資源の集団回収が活発に行われ、ごみが減量している		
環04-02	資源回収事業	リサイクル清掃課(文京清掃事業所)	資源が有効利用され、ごみが減量している		
環04-03	事業系ごみ対策	リサイクル清掃課	事業系ごみの減量と適正処理が促進されている		

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分